

## 事業報告

講座名	やまぐち若者 MY PROJECT (スタートアッププログラム)
日時・場所	令和6年8月4日(日)・大研修室、205研修室、セミナー室1・2
参加者数	76名(高校生27名、メンター19名、観覧者15名、スタッフ等15名)

## 1 概要

本事業は、県内の高校生(それに準ずる年齢の方)を対象に、下記を目的とし、8月4日(日)に実施しました。

## &lt;目的&gt;

高校生が、自分の身近にある課題を主体的に発見し、課題解決に向けた実践を通して、解決に向けてプロセスを描く力や失敗を恐れずに挑戦し続ける力、立場や意見の違いを超えて互いにより良い解決策を求めて話し合うコミュニケーション能力等を育成する。

また、「全国高校生 MY PROJECT AWARD 2024 全国 Summit」に出場する代表プロジェクトを選出する。

## 2 スタートアッププログラム実践

9:30 高校生受付開始

9:30 メンター事前説明(セミナー室1)

- ・メンター同士の顔合わせ、直前ブリーフィング

10:05 オープニング

- ・昨年度のダイジェスト版映像を流し、参加者のモチベーションアップを狙いました
- ・主催者挨拶
- ・アイスブレイク①グループ内での自己紹介

②考えてみよう「無人島に行きます。一つ持っていくとしたら何?その理由は?」をグループ内で協議

- ・「マイ:自身の探究課題」を、不安なく語れる雰囲気づくり(話し合いのルールを決めてもらいました)

10:40 「マイプロジェクト」の進め方

- ・①課題の設定②情報の収集③情報の整理④まとめ・表現(「総探」の4つのプロセスと合致)過去のPJ(柳井商工)を示し、具体的な取り組み方を当時の参加者である現メンターからプレゼン)
- ・結果重視ではなく、プロセスを重視する姿勢を強調されました

10:50 年間スケジュールを説明

休憩

11:03 Will(興味・関心)/Need(必要性・課題)シートへの記入

- ・3段階でWill/Needシートを埋めていく(①高校生同士②高校生2人+メンター③まだ話したことのない2人で対話)

12:03 高校生取材企画の説明

## 昼休み

### 12:55 マイプロ検討シート作成

- ・「探究課題」を探る(40分) + シェアワーク(15分) 2人1組で探った課題を共有し、聞き手からコメントをもらいます
- ① 課題の設定⇒②情報の収集⇒③情報の整理⇒④まとめ・表現(「総探」の4つのプロセスと合致)の再確認
- \*③情報の整理の部分を他者に話すことで自身の新たな気づき・納得につなぐことを狙っています
- 他者からの意見(同じ立場の高校生、斜めの関係にあるメンター)を受け、再度5W1Hを意識し、探究課題を磨いてもらいました

### 13:50 休憩(シェアワーク)

- ・再度話し手に獲得してほしいこと・聞き手に心得てほしい言葉かけを確認しました
- ・前半の「探究課題の磨き」「シェアワークで得たこと」をぶれないようにスマホやタブレットで撮影⇒メンター入れ替わり後はそれを基に話を進めてもらいました

### 14:10~14:20 休憩

### 14:20 メンター入れ替わり

- ・メンター入れ替わりに伴い、改めて人間関係作りに取り組んでももらいました
- 自己紹介、マイプロ検討シートの内容説明、シェアワークで共有したことを伝えてもらう形で実施しました

- ・後半は、自身の「探究課題を磨く」⇒「ファーストアクションを起こすには」までを求めています

### 15:45 振り返り

- ・「心に残っていること」、「今後に向けて一言」を代表者に発表してもらいました

## 令和6年度 「やまぐち若者 MY PROJECT」 スタートアッププログラム 記録写真



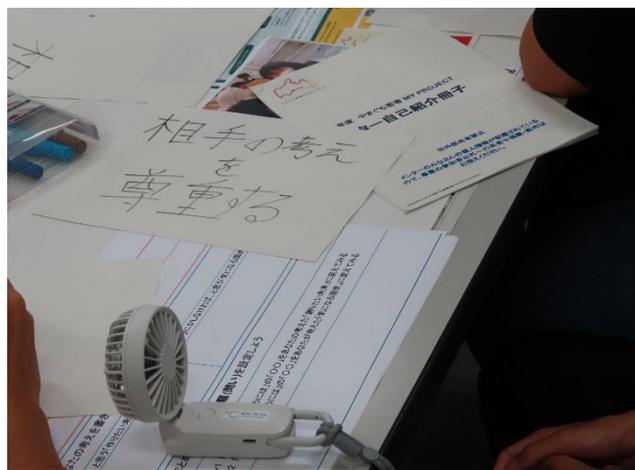
早めに受付を済ませた高校生たち。その表情から若干の緊張感が見て取れます。自分なりの「MY」を見つけよう！



メンターとの初顔合わせ。緊張の一瞬ではありますが、メンターの適切な対応で高校生からは思わず笑顔が・・・



「探究課題」を見つけるための4つのステップ ①課題の設定 ②情報の収集 ③情報の整理 ④まとめ・発表



今日一日「探究課題」を見つける際に、気をつけることは？に対する回答 「相手を尊重する」態度は必須ですね。



マイプロOBの“ゆず”さん（今年度の学生メンター）が、自身の経験を参加高校生にプレゼン。



Will/Need シートに記入中。各々の Will/Need を他人に伝えられるように言語化作業に奮闘。



多くの高校生、メンターと意見交換して磨きがかかった「MY 探究課題」を、新たなメンターに対して発表中。



午後から参加した生徒は、午前中の遅れを取り戻そうと、他校生やメンターに全力でぶつかっていました。

一日の活動後の集合写真  
(参加者の笑顔がすべてを物語っている)

